

瀧本議員（民主県政会）

令和2年6月24日  
教育長答弁実録  
（教育委員会）

（問）全国大会等の中止に伴う代替大会への支援について

今次定例会の補正予算案には、高校生の代替大会の経費支援として1千万円が計上されているが、競技団体によって資金力は様々であり、それぞれの状況に応じて適切に支援する必要があると考えるが、どのような考え方で支援していくのか、また、場所の確保で公の施設を活用するのであれば、県と市町が連携し、利用料の減免を行ったりするなど、代替大会の開催に向けて積極的に支援していく必要があると考えるが、併せて教育長の所見を伺う。

（答）

代替大会の実施につきましては、大会を目標に取り組んできた生徒が、安心・安全に大会に参加できるよう、各競技における感染拡大予防ガイドラインの策定をするなど、競技団体等と安全面での連携などの支援を行ってきたところでございます。

また、代替大会の開催に当たりましては、本年度中止となった大会の予算を活用して準備を進めるとともに、感染症予防のための消毒液の購入や、熱中症予防のためのミストシャワーの借り上げなどの経費が必要であると、各学校体育団体から伺っております。

教育委員会といたしましては、こうした大会開催に必要な経費につきまして、予算を計上するとともに、大会開催の施設利用等につきましても、各団体から聞き取りを行い、市町と連携するなど、積極的な支援を行ってまいります。